

薬連ハイライム

会長及び監事選挙並びに候補者届出の受付に関する公示

日本薬剤師連盟
会長 岩月 進

本連盟の令和7年度定時評議員会を令和8年3月30日（月）に開催いたします。当日は、本連盟の「会則」、「会長及び監事選挙規則」及び「同規則施行細則」により、令和8年4月1日から令和10年3月31日までを任期とする次期会長1人、監事3人の選挙を行います。自ら候補者になろうとする会員、候補者を推薦しようとする会員は、下記により届け出て下さい。

記

- (1) 候補者の資格は令和8年1月29日（木）までに都道府県薬剤師連盟に入会手続きを完了している会員に限りです。
 - (2) 届出の受付期間は、令和8年2月27日（金）から3月13日（金）までの午前9時から午後5時までとし、本連盟事務所で受け付けます。但し土曜日、日曜日と祝日を除きます。
 - (3) 届出の締切日時は令和8年3月13日（金）午後5時です。締切日時後の届出は受け付けられません。郵送による場合は、必ず書留をご利用下さい。締切日時までに到着したものを有効とします。
 - (4) 立候補届出書（又は候補者推薦届出書と承諾書）をはじめ、必ず添付しなければならない書類の様式は全て規定されております。届出関係書類一式あるいは本連盟規約等諸規定は、ご請求下されば郵送いたします。
- お問合せは本連盟事務局（03-3225-3100）へお願いします。

以 上

オレンジ日記

「強い経済」の実現と国民の
いのちと暮らしを守るために

参議院議員・薬剤師
本田 顕子



2025年「仕事納め」の日、令和8年度予算案が閣議決定しました。

国の基本的活動に用いられる一般会計は約122兆3,100億円を計上し、令和7年度よりも7兆円余りの増額となり、医療・介護等の社会保障関係費は約0.76兆円増の39兆600億円が計上され、令和8年度診療報酬にあっては令和9年度までの2年度分の平均としてプラス3.09%を確保し、経営の改善や従事者の処遇改善を図ることとなりました。

例年に違わず年度当初から厳しい協議・調整が続きましたが、政権与党として昨年6月の「骨太方針2025」の中で、高齢化による増加分に相当する伸びに「経済・物価動向等を踏まえた対応に相当する増加分を加算する」と明記できたこと、高市政権発足直後に「強い経済」を実現するための総合経済対策を策定したこと、そして医療・介護・障害福祉サービスを担う関係団体と共に現下の経営実態を踏まえた物価・賃上げ対応の厳しさを党幹部や政府へ申し入れたこと等が、令和7年度補正予算における「医療・介護等支援パッケージ」、令和8年度予算案でのプラス改定につながりました。

これまでの取組を実際のものとするため、補正予算の執行状況を注視し、追加的措置の検討も行いながら、通常国会での令和8年度予算の早期成立に向けて取り組んでまいります。

政 幸 だ よ り

日新製薬の山形工場を視察

参議院議員・薬剤師
神谷 政幸



2025年10月1日、自民党厚生労働部会の薬事に関する小委員会委員長の田畑裕明衆議院議員とともに、日新製薬様の山形工場を訪問し、無菌製剤専用の第8工場と錠剤とカプセル剤を製造する荒谷工場を視察させていただきました。

第8工場は2017年に竣工した無菌製剤専用工場で、点眼剤や注射剤の製造を行っておられます。ポリエチレンボトルの注射剤はガラスアンプルに比べて使いやすいため、製造方法に興味がありました。注射薬の製造には巨額の設備投資を必要とするため、他社からの製造委託案件が増加しているとのことでした。その結果、多品目かつ小ロット生産が増え、資材の入れ替え作業に時間を要しているとお聞きました。荒谷工場は2013年に竣工した固形製剤工場であり、一般製剤に加えて高生理活性製剤の製造が行われていました。

いずれの工場も人為的な誤りを最小限にすることを目的に、製造管理、品質管理、製造実績データ、空調管理、品質イベント情報管理にシステムが導入されていました。それぞれのシステムを連携させることで部門間の情報共有が可能となり、異常があった場合、タイムリーな対応が可能です。実際の作業はすべてタブレットを用いて入力する管理体制が整備されていました。

現場では人材確保が最も深刻な課題となっていました。天童地域では製造業を中心に人材獲得競争が激しく、慢性的な人手不足が続いており、計画していた人員の確保が追いついていません。これは同社のみならず、国内のジェネリック医薬品業界全体に共通する問題とお聞きました。

今回の視察を通じ直面する課題は「人材確保」「設備投資」「需給調整」の3つがポイントだと思います。特に人手不足はいたるところで発生している問題であり、医薬品供給体制の持続可能性にも直結する問題です。企業努力を支えるためにも、積極的な支援が必要であることを改めて認識しました。